

平成29年度2月補正予算(第6号)及び(第7号)案の概要

平成30年2月
宮 城 県

I 予算編成の考え方

(第6号)

- 補正予算(第6号)は、東日本大震災関連の経費として、東日本大震災復興交付金の第20回申請に係る交付見込額の基金積立や、お寄せいただいた寄附金の東日本大震災みやぎ子ども育英基金及び東日本大震災復興基金等への積立に係る経費などを予算化
- また、保育士修学資金の貸付や昨年の台風21号による被害への対応などに要する経費のほか、東京オリンピック・パラリンピック大会に向けた施設改修等に活用する財源の積立に係る経費などを予算化
- このほか、所要額の精査や事業の執行状況、財源の確定見込み等を踏まえて計数整理を行うとともに、将来の財政負担に備えて特定目的基金への積立を行い、残高を確保
- 歳入予算では、県税、地方消費税清算金の増収を見込む一方、翌年度以降の財源不足に備えるため、財政調整基金の取崩しを一部取り止め、残高を確保

(第7号)

- 補正予算(第7号)は、「新しい経済政策パッケージ」の内容を受けた国補正予算に対応し、TPP対策としてのほ場整備、主要地方道築館登米線等の道路や河川の整備に要する経費のほか、阿武隈急行の車両整備等に係る経費などを予算化

II 予算規模

(単位：百万円，%)

区 分	平成28年度 最終予算額 A	平成29年度予算額				補正後予算額 B	対前年度 比較 (B/A) ×100
		11月現計 予算額	今 回 補 正 額				
			うち第6号	うち第7号			
一 般 会 計	1,370,432	1,268,000	△ 46,637	△ 56,847	10,211	1,221,363	89.1
うち 震災対応分	491,974	410,877	△ 24,121	△ 24,121		386,756	78.6
特 別 会 計	285,344	236,893	△ 3,100	△ 3,100		233,793	81.9
うち 震災対応分	17,132	1,955	△ 523	△ 523		1,432	8.4
準公営企業会計	17,611	17,835	△ 651	△ 651		17,184	97.6
うち 震災対応分	1,014	1,429	△ 19	△ 19		1,410	139.1
公 営 企 業 会 計	27,844	28,075	△ 1,210	△ 1,210		26,865	96.5
うち 震災対応分	85	118	△ 41	△ 41		77	90.6
計(総会計)	1,701,231	1,550,803	△ 51,598	△ 61,808	10,211	1,499,205	88.1
うち 震災対応分	510,204	414,380	△ 24,704	△ 24,704		389,676	76.4

※四捨五入のため積上げと計が一致しない箇所がある

(参考)

平成22年度以降の震災対応予算の累計は、5兆6,918億円(総会計)

※平成22年度から平成28年度は最終予算額、平成29年度は2月補正(第7号)後現計の累計